

大腸の内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前

様

主治医

受持ち看護師

日付	入院当日・治療前日		手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	退院日		
	/		術前	術後	/	/	/	/		
活動	安静度	制限はありません		トイレ以外は ベッド上で安静です		病棟内のみ歩けます		病院内を自由に歩けます		
	排泄	制限はありません		治療前にトイレを 済ませてください		帰宅してから3時間は ベッド上で排泄です		制限はありません		
	清潔	制限はありません				体をふきます		シャワー浴	※退院後から入浴可能 (長風呂は控えて下さい)	
食事	注腸食(スープ)になります 21時以降は絶食です。 夜間の飲水は可能です		朝6時に少量の水で内服をしてください		採血で問題がなければ、 水・茶・スポーツドリンクが 飲めます		朝～流動食	潰瘍五分粥食	全粥軟食	
検査			検温を行います		朝に採血があります 検温を行います		検温を行います			
処置	寝る前に少量の下剤と 水200mlを飲みます		朝6時から 1～2Lの下剤と500ml～1Lの水を飲みます。							
注射			朝～午前中にかけて、点滴を始めます		量を減らして 点滴を続けます		問題なければ 点滴は終わりです			
内服薬	通常の内服です		必要な薬を、朝6時に 内服します。 その後から、下剤の内服が はじまります		内服中止です		他の薬は採血結果をみて 説明します		酸化マグネシウム(便を軟らかくする薬)朝・昼・夕食後に内服します。 下痢をするようであれば調節します。	
教育 説明 その他	●ボタンのついていない寝衣を 準備してください (レンタルもあります) ●入れ歯やぐらつく歯がある場合には、 別途相談してください		●便の性状がきれいになたら、 順番に治療によれます。 ●着替えとトイレを 済ませてください ●時計・ネックレス等は 外してください		●治療後、内視鏡室にて医師より治療経過の説明があります ●腹痛や吐き気等、つらい症状がある時には、 遠慮せず看護師にお知らせください。 安心して療養ができるよう援助します。 ●赤い/黒い便がみられた場合には、 便を流さずトイレから看護師をお呼びください		管理栄養士より 退院後の食事について 30分間の栄養指導があります : ~ 場所: にし棟1階 エレベーター前		●退院後は激しい運動を控え、 徐々に活動範囲を増やしてください ●腹痛・めまい・赤い/黒い便などが みられた場合には、病院へご連絡ください ●その他、生活上の注意点などは 看護師より説明します	

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。